



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東
 コード番号 2150 URL <https://www.carenet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 勝博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 藤井 寛治 TEL 03-5214-5800
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	2,058	150.6	849	347.2	860	358.6	587	—
2020年12月期第1四半期	821	20.1	189	52.8	187	55.2	4	△93.2

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 607百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 39百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	56.57	—
2020年12月期第1四半期	0.46	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	5,191	3,605	69.3	346.72
2020年12月期	5,319	3,085	57.8	296.08

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 3,599百万円 2020年12月期 3,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,800	106.0	1,100	138.2	1,100	139.2	673	274.0	64.82
通期	7,664	44.5	2,211	46.4	2,222	47.5	1,400	71.7	134.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	11,048,000株	2020年12月期	11,048,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	666,292株	2020年12月期	666,292株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	10,381,708株	2020年12月期1Q	10,381,753株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による個人消費、企業活動の収縮、雇用環境の悪化等の影響が長期化する中、政府や地方自治体による経済対策等により回復の兆しも見られたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大により先行きが不透明な状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症の影響により、アジア新興国を始めとする諸外国の経済動向、金融資本市場の変動等、世界経済に与える影響は依然不透明であり、不確実性は高く、国内外の先行き景気には留意する必要があります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、製薬企業の営業環境は、依然として厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・適正普及活動において、さらなる生産性向上を求めています。また上市される新薬の中心が、スペシャリティ医薬品になるなかで、製薬企業はスペシャリティ医薬品に合った新たな適正普及支援を必要としております。

なお、当社グループでは、長期化する新型コロナウイルス感染症対策として、引き続きリモートワークの実施、顧客との商談、セミナー等についてもオンラインで実施いたしました。また、製薬企業はMRの医療機関への訪問自粛が続いている背景から、医薬営業支援サービスの各既存サービスのニーズが高まり、受注が増加する要因となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高2,058百万円（前年同四半期比150.6%増）、売上総利益1,438百万円（前年同四半期比159.5%増）、営業利益849百万円（前年同四半期比347.2%増）、経常利益860百万円（前年同四半期比358.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は587百万円（前年同四半期は4百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

①医薬DX事業

当事業においては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進めるなか、医薬DX事業の売上高は1,814百万円（前年同四半期比156.7%増）、営業利益は1,086百万円（前年同四半期比214.4%増）となりました。

②メディカルプラットフォーム事業

当事業においては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は10百万円（前年同四半期比18.5%減）、医療教育動画サービス「CareNetV」の売上高は81百万円（前年同四半期比26.3%増）となりました。

この結果、メディカルプラットフォーム事業の売上高は92百万円（前年同四半期比18.7%増）、営業利益は16百万円（前年同四半期比60.5%増）となりました。

③連結グロス事業

当事業においては、新規事業の開発及び積極投資を進めるなか、主に当第1四半期連結会計期間において株式会社アドメディカを連結の範囲に含めた影響に伴い、連結グロス事業の売上高は165百万円（前年同四半期比347.6%増）、営業損失は11百万円（前年同四半期は営業損失2百万円）となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム（CareNet.com）」においては、医師会員獲得及び維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第1四半期連結会計期間末の医師会員数は18万2千人（前年同四半期比17.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ128百万円減少の5,191百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ226百万円減少の4,099百万円となりました。これは主に、現金及び預金116百万円、受取手形及び売掛金82百万円の減少によるものであります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ98百万円増加の1,091百万円となりました。これは主に、のれん45百万円、投資その他の資産42百万円の増加によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ648百万円減少の1,585百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ648百万円減少の1,561百万円となりました。これは主に、未払法人税等300百万円、役員賞与引当金220百万円の減少によるものであります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ0百万円増加の24百万円となりました。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ520百万円増加の3,605百万円となりました。これは主に、利益剰余金504百万円、その他有価証券評価差額金24百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による製薬企業のDX化推進に伴うリモートワーク拡大等を背景に、各既存サービスの受注が増加した結果、2021年2月10日に公表いたしました連結業績予想から上方修正しております。詳細は2021年5月13日公表の「2021年12月期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響は、現時点では軽微であるため、本業績予想には織り込んでおりません。今後、修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,406,402	2,289,836
受取手形及び売掛金	1,758,667	1,676,645
たな卸資産	30,217	50,320
前払費用	45,179	56,726
その他	85,317	25,903
流動資産合計	4,325,784	4,099,431
固定資産		
有形固定資産	41,550	48,187
無形固定資産		
のれん	80,747	125,795
その他	100,400	104,477
無形固定資産合計	181,147	230,272
投資その他の資産	770,929	813,284
固定資産合計	993,627	1,091,744
資産合計	5,319,411	5,191,175
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,406	139,649
未払法人税等	608,791	308,326
前受金	11,223	35,989
役員賞与引当金	220,000	—
ポイント引当金	525,665	568,801
その他	772,344	508,329
流動負債合計	2,209,431	1,561,097
固定負債		
長期借入金	10,000	10,000
資産除去債務	14,622	14,679
固定負債合計	24,622	24,679
負債合計	2,234,053	1,585,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,045	627,045
資本剰余金	551,260	550,795
利益剰余金	2,210,214	2,714,467
自己株式	△451,038	△451,038
株主資本合計	2,937,483	3,441,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,388	162,432
為替換算調整勘定	△2,049	△4,107
その他の包括利益累計額合計	136,339	158,325
非支配株主持分	11,535	5,802
純資産合計	3,085,357	3,605,398
負債純資産合計	5,319,411	5,191,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	821,378	2,058,135
売上原価	266,769	619,154
売上総利益	554,608	1,438,981
販売費及び一般管理費	364,696	589,609
営業利益	189,912	849,371
営業外収益		
受取利息	224	42
為替差益	—	8,182
貸倒引当金戻入額	—	590
受取手数料	431	—
雑収入	398	2,518
営業外収益合計	1,054	11,334
営業外費用		
支払利息	587	534
為替差損	871	—
貸倒引当金繰入額	1,920	—
雑損失	16	0
営業外費用合計	3,396	534
経常利益	187,571	860,172
特別損失		
投資有価証券評価損	120,600	—
特別損失合計	120,600	—
税金等調整前四半期純利益	66,971	860,172
法人税、住民税及び事業税	54,979	292,520
法人税等調整額	5,159	△18,167
法人税等合計	60,138	274,353
四半期純利益	6,832	585,818
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,026	△1,487
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,805	587,306

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）
四半期純利益	6,832	585,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,074	24,043
為替換算調整勘定	200	△2,057
その他の包括利益合計	32,275	21,985
四半期包括利益	39,107	607,804
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,081	609,292
非支配株主に係る四半期包括利益	2,026	△1,487

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬DX 事業	メディカル プラット フォーム事業	連結 グロース 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	706,682	77,917	36,778	821,378	—	821,378
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	270	270	△270	—
計	706,682	77,917	37,048	821,648	△270	821,378
セグメント利益 又は損失 (△)	345,529	10,354	△2,314	353,570	△163,657	189,912

(注) 1 セグメント利益の調整額△163,657千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬DX 事業	メディカル プラット フォーム事業	連結 グロース 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	1,811,546	92,522	154,066	2,058,135	—	2,058,135
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,500	—	11,744	14,245	△14,245	—
計	1,814,047	92,522	165,811	2,072,381	△14,245	2,058,135
セグメント利益 又は損失 (△)	1,086,375	16,622	△11,594	1,091,403	△242,031	849,371

(注) 1 セグメント利益の調整額△242,031千円は、セグメント間取引消去3,819千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）△245,851千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「連結グロース事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より株式会社アドメディカの株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては49,798千円であります。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、当社が運営する医療情報サイトCareNet.com等のDrプラットフォームを核に、今後、成長が見込まれる連結子会社の経営成績等を明確にする事を目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「医薬営業支援サービス」及び「医療コンテンツサービス」の2区分から、「医薬DX事業」、「メディカルプラットフォーム事業」及び「連結グロース事業」の3区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2021年2月17日開催の取締役会において、株式会社アドメディカの全株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結し、2021年2月18日付で全株式を取得しました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社アドメディカ

事業の内容：ヘルスケアメディアに特化した「Doctors Me」を通じた広告事業・オンライン医療相談事業の管理・運営及びSNS等の運用型広告の導入支援・運用代行等の改善コンサルティングサービス

(2) 企業結合を行った主な理由

当事業のさらなる多角化を目的として、昨今がん領域や希少疾患を中心に、薬剤の適正使用の訴求や疾患の啓発など、患者や一般の方向けに情報を発信するニーズが高まり、患者や一般の方向けの情報発信手段の開発が重要な課題となっております。一方、株式会社アドメディカが運営する「Doctors Me」は、患者や一般の方向けのメディアとして広く疾患啓発コンテンツを取り扱っており、患者や一般の方向けに、医療相談などのサービスも実施しております。そのため今回の企業結合を実施することで、当社の課題であった患者向けの情報発信の強化と、より質の高い医療貢献を実現でき、事業の受注拡大が期待できるものと判断いたしました。

(3) 企業結合日

2021年1月1日（みなし取得日）

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

株式会社アドメディカ

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2021年1月1日から2021年3月31日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	100,000千円
取得原価		100,000千円

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリーに対する報酬・手数料等	5,205千円
--------------------	---------

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

52,418千円

(2) 発生原因

主として、「Doctors Me」の運営における患者向けの情報発信強化及びより質の高い医療貢献の実現によって期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	135,608千円
固定資産	<u>4,324千円</u>
資産合計	139,932千円
流動負債	<u>92,351千円</u>
負債合計	92,351千円